

新入生応援! 東高生活のススメ

〈努力を継続することの大切さ〉

私が入学してから努力したことは毎日の小テストです。朝と放課後に行われる小テストで良い点数を取ろうと努力したことが、定期考査にも、良い影響を与えました。諦めず続けるということが少しづつ自分の力になり、結果として出てくるということを学びました。

部活動では、毎日の練習で達成する目標を決めて臨みました。そしてその

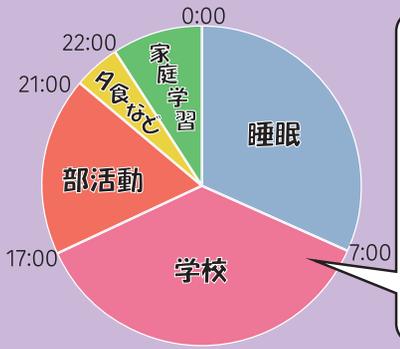


金井 優斗
特進コース
野球部
本庄南中出身



目標を達成するために「今日のこのプレーはこういう風にしたい」「こういう風にやればできる」などと考えることが力になりました。

これら二つのことは一つひとつは小さなことなのですが、毎日の継続がとても大切です。部活動と学業の両立をすることは大変難しいことですが、努力の質をより向上させ、学業の目標と部活動の目標を、同時にこの東高校で達成できるように頑張ります。



朝はラウンジで勉強!

〈一日の生活にメリハリをつけよう〉

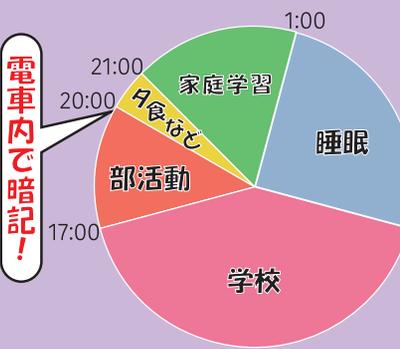
私は高校でも合唱を続けようとしていました。合唱部の練習は期待以上で、歌の楽しさを分かち合える仲間たちと一つの歌を作り上げていく過程は格別です。もちろん、大会やイベント前には練習量が増え、どうしても勉強時間が減ります。しかし今は悩んでいません。時間を有効活用できるようにしたので、放課後は思いきり歌う、電車内は暗記もの、家ではじつ

りと問題集を解く。このように時間帯でやることを区切ることで、一日の生活にメリハリが出ます。そして、より勉強に集中できるようになりました。

今年、県の合唱コンクールで私たちは金賞を受賞しました。努力が報われる喜びを仲間と共有しました。部活動で得た自信は、勉強を後押ししてくれます。努力の積み重ねが、未来を切り拓く大きな力になっています。一緒に両立を成し遂げましょう。



堀口 満有
選抜コース
合唱部
富士見中出身



電車内で暗記!

〈時間管理で自身をコントロール〉

私が高校に入学してから意識してきたことは時間の管理です。中学校とは違い、高校では自分で考えて学習する時間が増えます。自分の時間が増える分、上手に時間配分ができないと、負の連鎖に陥ってしまいます。そこで、朝と放課後の小テストの勉強は直前ではなく、家で事前にやっておくと良いと思います。小テストの内容は模試や定期考査でも問われるので、一回の短



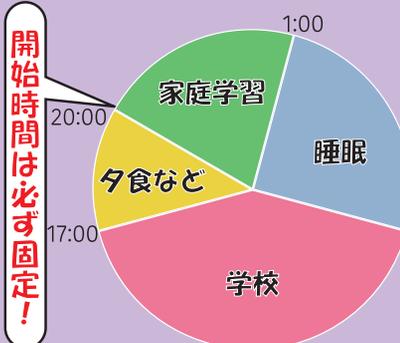
石岡 佳琳
特進一貫コース
茶道部
附属中出身



期記憶よりもこつこつと丁寧に勉強した方が成績を伸ばす近道になると思います。

また、課題を後回しにすると、自分のやりたいことができなくなる上に時間に追われて質が下がってしまうので早くやるのが大切です。

高校に入って学習内容が難しくなったり、目標がわからなくなったり、逃げてたくなったりすることがあるかもしれませんが、根気強くやり続けてください。



開始時間は必ず固定!

〈良い習慣をつけて時間を大切に〉

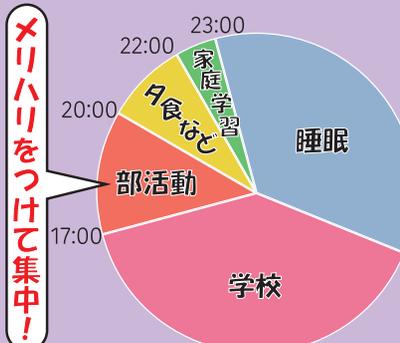
私は勉強と部活動を両立させるために、毎日スケジュールを立てて一日の目標を決めています。まずは部活動を中心に考えてみます。朝は七時三〇分頃に学校に行き、体育館で自主練習をします。また昼休みの時間も昼ご飯を食べてから自主練習をしています。そして放課後の時間は集中して部活動に取り組みます。こうした中で隙間時間を活用し、登下校の電車内では時間を

無駄にせず、英単語の勉強をしています。昼休みも時間があれば、放課後の小テストの勉強をします。さらに家に着いてからもほとんどを勉強にあてて、数学、英語などの積み重ねの勉強を主にしています。

新入生の皆さんも、時間を大切に使うことを心がけて、部活動などで忙しくても隙間時間でこつこつ勉強を重ねていき、勉強の習慣を身につけることが大切です。



岡田 将輝
進学コース
バスケットボール部
富士見中出身



メリハリをつけて集中!

東高校で思い切り頑張ろう!!

